

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

創立指揮者 渡辺曉雄

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

2020

12

DEC



第 726 回
東京定期演奏会

サントリーホール
2020年12月11日(金)19:00
12月12日(土)14:00

日本フィルハーモニー交響楽団

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
in 鹿島



C ONTENTS

目次

■ プログラム	04
■ 出演者プロフィール	06
■ プログラム・ノート- 船木 篤也 -	08
■ 写真プレイバック- 2020年10月、11月 -	11
■ 感動の共有 ~ご支援のお願い~	17
■ 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名	18
■ パトロネージュご芳名	22
■ Member's TVU 配信一覧	24
■ 次回東京定期演奏会	25
■ インフォメーション	26
■ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 名簿	27

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 726th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団

第726回 東京定期演奏会

サントリーホール Suntory Hall

2020年12月11日(金)午後7時開演／12日(土)午後2時開演

7:00p.m. December 11th (Fri.) & 2:00p.m. 12th (Sat.), 2020



主 催／公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

特 別 協 賛／MUFG 三菱UFJニコス株式会社

協 賛／鹿島建設株式会社 三井不動産株式会社
株式会社リヨーサン

衣装提供／株式会社カインドウェア

表紙イラスト／小澤一雄

感染防止策にご協力をお願いいたします。

- スタッフはマスクやフェイスシールドを着用します。また、小声での対応になります。
- 入場時の手指消毒、手洗いをお願いいたします。
- ホール内ではマスクを着用し、周囲のお客様への配慮をお願いいたします。
- 開演前はお席でお過ごしください。また時差退場へのご協力ををお願いいたします。
- ブランボー等掛け声はお控えください。ホール内では極力会話を避けるようご協力ををお願いいたします。
- 出演者へのプレゼント(お手紙・お花などを含む)、面会、樂屋入待ち、出待ち等は禁止させていただきます。
- チケットご購入者と演奏会ご来場者のお名前が異なる場合は、来場される方のご住所、お名前、電話番号を弊団までお知らせください。
- 万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性がございます。

*この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

イベール: ディヴェルティメント

Jacques IBERT: Divertissement

モーツアルト: ピアノ協奏曲第17番 ト長調 K.453

Wolfgang Amadeus MOZART: Concerto for Piano and Orchestra No.17 in G-major. K.453

休憩(15分) Intermission

ブラームス: 交響曲第2番 二長調 op.73

Johannes BRAHMS: Symphony No.2 in D-major, op.73

約15分

約30分

約43分

*当初発表の内容から変更になっています。

指揮：ダレル・アン

Conductor: Darrell ANG

ピアノ：吉見 友貴

Piano: YOSHIMI Yuki

コンサートマスター：千葉 清加[日本フィル・アシスタント・コンサートマスター]

Concertmaster: CHIBA Sayaka, JPO Assistant Concertmaster

ソロ・チェロ：菊地 知也[日本フィル・ソロ・チェロ]

Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

■ 演奏会をお楽しみ いただくために

演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。また手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、写真撮影は固くお断りしております。

■ 電源OFF



■ 声と拍手にご注意を



■ 周囲にご配慮



■ 音にご注意を



■ 撮影禁止





Conductor

指揮

ダレル・アン

Darrell ANG

シンガポール生まれ。作曲をleon·yun·pinに師事。サンクトペテルブルク音楽院で指揮をレオニード・コルチマーに、イエール大学でハム・シニクに師事。さらにバロック音楽とハープシコードをイタリアのフィエゾレ音楽院で学んだ。

2007年ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝し、聴衆賞とオーケストラ賞を併せて受賞。2006年アントニオ・ペドロッティ、2008年アルトウール・トスカニーニの各国際指揮者コンクールでも最高位を獲得した。2012~15年ブルターニュ管の音楽監督を務め、2016年からは四川響の音楽監督および首席指揮者を務めている。

近年は、ロンドン・フィルやコンセル・ラムルーへの客演、チューリンゲン・フィルのドイツ＆ベルギー・アー、中国建国70周年記念公演で国家大劇院管を指揮した。

ゲルギエフの招きにより定期的にマリインスキー劇場管に客演してい

るほか、これまでに、ロンドン・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィル、フィルハーモニア管、フランス放送フィル、ベルリン・コンツェルトハウス管、ベルリン放送響、ミュンヘン放送管、ウィーン放送響、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響等を指揮。日本では、NHK響、読売日響、日本フィル、新日本フィル、九州響に客演している。オペラでは、『ドン・ジョヴァンニ』と『リゴレット』をマリインスキー劇場で、『カルメン』をエストニア国立歌劇場で、『魔笛』と『ニジンスキの日記』をボルドー国立歌劇場で、『さよえるオランダ人』をシンガポール・リリック・オペラで、『コジ・ファン・トゥッテ』をトゥーロン歌劇場で上演している。

近年ナクソスから録音を多数リリースし、2016年グラミー賞にノミネートされ、アジアでもっとも活躍する指揮者の一人として注目を集めている。2015年、フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエを授与された。



Piano

ピアノ

吉見 友貴

YOSHIMI Yuki

©Shigeto Imura

2000年生まれ。高校2年在学中、第86回日本音楽コンクールで最年少優勝を果たす。4th Manhattan International Music CompetitionにてSilver Medalを受賞。その他、安川加壽子記念コンクール第2位など多数のコンクールで入賞。2015年アリオン桐朋音楽賞受賞。

浜離宮朝日ホールやトップホールでリサイタルを開催する他、2019年にはCHANEL Pygmalion Days Artistに選出され、CHANEL NEXUS HALLにて全6回のリサイタルを行った。

これまでに東京交響楽団、東京シティ・フィル、東京フィル、新日本フィル、神奈川フィル、セントラル愛知等と共に。NHK-FM『リサイタル・ノヴァ』、TBSラジオ『High school a GOGO!!』、Tokyo FM『ホンダスマイルミッション』等ラジオ出演も多数。

室内楽にも積極的に取り組み、CHANEL Pygmalion Days室内楽シ

リーズに出演。そして、ニューヨーク・フィルハーモニックやフィルハーモニア管弦楽団など国内外主要オーケストラのメンバーで構成された、ヴェリタス弦楽四重奏団と共演している。

現在、ニューイングランド音楽院に奨学生として在学中、そして桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースに特待生として在籍中。アレクサンダー・コルサンティア、上野久子の各氏に師事。2019年度、2020年度ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。2020年度江崎スカラシップ奨学生。

プログラム・ノート

解説: 船木 篤也

❖ イベール: ディヴェルティメント

ジャック・イベール(1890-1962)は20世紀フランスの作曲家だが、日本とも浅からぬ縁がある。1940年(昭和15年)、いわゆる皇紀2600年を祝うべく企画された「奉祝楽曲演奏会」のために、《祝典序曲》を納めているのだ。ちなみに、このとき彼のほか、さらにR.シュトラウスら4人の外国人作曲家が日本側の委嘱に応じ、管弦楽曲を提供している。

イベールはドビュッシー、ラヴェルよりは後の世代。パリ音楽院で学んだ同世代としては、ミヨーやオネゲルがいる。その後、第1次世界大戦で海軍にとられ、作曲で少し後れをとるも、1919年、カンタータ《詩人と妖精》で権威あるローマ大賞を受賞。彼の最も有名な管弦楽曲《寄港地》は、この少しあと1922年の作である。

いまから聴く《ディヴェルティメント》(1930年)は、この《寄港地》と《祝典序曲》の間に位置する作品。精緻なオーケストレーションに異国情緒を盛り込んだ前者とも、またフーガが展開する堅牢華麗な後者とも違って、新古典主義の作風である。「喜遊曲」とも訳される題名(仏語ではディヴェルティスマン)のとおり、余興的、遊び心でいっぱいの音楽だ。

これには元となった自作品があり、映画『イタリアの麦わら帽子』(ウェジエヌ・ラビッシュの喜劇にもとづく)

のために書いた音楽がそれ。馬車で結婚式に向かう新郎が、慌ててムチを木に絡ませてしまい、その間に馬が、ある御婦人の麦わら帽子を食べてしまう——といった話。この映画の付随音楽から、室内オーケストラ用に組曲として編んだものが本作である。

第1曲 序曲 変拍子のギクシャク感がまことに愉快。

第2曲 行列 うって変わって神妙な表情。「葬送行進?」と思いきや……。

第3曲 夜想曲 低音域をさまよう、まさに夜の音楽。

第4曲 ワルツ 婚礼の踊りか。でもずいぶん風刺が効いている。

第5曲 パレード 行進曲調。立派な行進というより、見世物小屋のそれ。

第6曲 フィナーレ しかつめらしい現代音楽のように始まるが、結局はどんちゃん騒ぎになる。

樂器編成: フルート1(ピッコロ持替1)、クラリネット1、ファゴット1(コントラ・ファゴット持替1)、ホルン1、トランペット1、トロンボーン1、ティンパニ、大太鼓、シンバル、小太鼓、ウッドブロック、タンパリン、呼子、銅鑼、ピアノ(チェレスタ持替1)、弦楽。

❖ モーツアルト: ピアノ協奏曲第17番 ト長調 K.453

「これらの協奏曲は、難しすぎず、易しすぎず、ちょうどその中間にあり、とても華やかで耳に心地よく、かといって、もちろん空疎になることもありません。専門家だけが満足を見いだすようなところも、あちこちにあるのですが、素人が聴いてもそのわけを知らぬままにきっと満足する、そのようなものです」。1782年の暮れ、ヴォルフガング・アマデウス・モーツアルト(1756-1791)は、父、レオポルトに宛ててそう書いた。

「協奏曲」とは、ほかでもない、ピアノ協奏曲のこと。古くからのナンバリングで全27曲(一部他人の作のリライト)があるが、モーツアルトがここで名指しているのはウィーン時代に入つてからの作品だ。生まれ故郷、ザルツブルクの大司教と決裂し、ウィーン移住を決めたのが1781年。この時から、教会や宮廷の庇護なしで、つまりフリーの音楽家として生きてゆくことになった。ピアノを教えたり、オペラで当たりを狙ったり。あるいはピアノ演奏を通じて自作を発表し、ファンの心(と懐)をつかんだり。

そう、聴き手はもはや貴族や聖職者ばかりではない。財力さえあれば一般の人も聴ける。そんな時代に移りつつある中で、モーツアルトのピアノ協奏曲自作自演は大好評を博し、1784年には演奏会の予約会員が174名にも

なった。このジャンルでの創作数も、この年だけで6曲、86年までに計12曲と、急激に伸びた。いまから聴く第17番は、まさにそのブレイクの年、1784年の作である。

ウィーンに駐在するザルツブルク宮廷顧問官兼連絡官の娘で、モーツアルトの弟子、バルバラ・フォン・プロイヤーのために書かれた。かなりピアノの弾けた人らしく、また報酬も良かったので、モーツアルトは彼女のために同年すでに協奏曲第14番も提供している。もちろん作曲家自身も、これらの作品を弾くのである。

第1楽章 まずは管弦楽で、軽やかな行進曲ふうの第1主題、歌うような第2主題が示される。管楽器の活躍が目覚ましく、ピアノが登場してからも、とくに中盤でそれが顕著。

第2楽章 ゆったりと5小節進んで、ふと黙るのが、なんとも詩的。その後のオーボエ、フルート、ファゴットの絡みの美しさ。

第3楽章 主題とその5つの変奏+快速フィナーレからなる。この主題を、モーツアルトが自分の飼っていたムクドリに覚えさせたところ、結構じょうずに真似たとか。

樂器編成: 独奏ピアノ、フルート1、オーボエ2、ファゴット2、ホルン2、弦楽5部。

❖ ブラームス:交響曲第2番 二長調 op.73

「彼がその魔法の杖をひと振りして、合唱やオーケストラといった大規模な作品においても力を發揮するようになれば、芸術世界の秘密を、より魅惑的に明かしてくれるだろう」。先輩作曲家、シューマンが、20歳のヨハネス・ Brahms(1833-1897)を世に出すべく有力音楽紙にそう書いてから23年後。ブラームスは1876年、すなわち43歳の夏に、ようやく最初の交響曲を完成させた。プレッシャーが大きかったのだろう。

しかしこれは早かった。交響曲第2番は、1877年の夏と初秋の数週間を経てすぐに完成。その間の滞在先となった、オーストリアはヴェルター湖畔にあるペルチャハの環境が幸いしたのだろうとは、よく言われるところである。風光明媚を絵に描いたような土地だ。ブラームス自身ある手紙で、「ヴェルター湖は純潔の乙女のごとき地。メロディがあちこちに飛び交っていて、踏んづけないよう注意しないといけないくらいです」と記している。あまのじやくな発言の多い彼にしては、珍しい上機嫌である。

実際、苦悩と闘争のハ短調からハ長調の凱歌へと至る交響曲第1番——ベートーヴェンの「運命」交響曲のようだ——に比べると、こちら二長調の第2番は、ずっと穏やかに聞こえる。「踏んづけそうなほど」とは言えないまでも、よりメロディアスだと言つていいだろう。

だがそこはブラームス。軽やかな表面の裏側に、すぐれて頭脳的な仕事が隠れている。交響曲のいちばん初め、そつと鳴りだす低音弦の動き「レヘド#フレ」

に注意しよう。音Aがとなりの音Bに下がっては、また元のAに戻るこの音形。これがいわば萌芽となり、このあと繁茂したり、所々でいろいろな花を咲かせたりと、そんな書かれ方がなされているのだ。「A→B→A」が「B→A→B」になったり、「A→B→A→C→A」や「BB→A→BB」に応用されたりと、パターンはさまざまである。

第1楽章 上記の萌芽動機が第1主題を形成し、それが一大繁茂してゆく。ただし、その隙を縫うようにして、子守唄ふうのメロディも聞こえる。これが第2主題。終結部のホルンの独奏(萌芽動機からなる)は、夕映えのように美しい。

第2楽章 どこか宗教的な、祈りをも思わせる緩やかな楽章。萌芽動機をトロンボーンがおどろおどろしく奏す場面あり。最後はどこか葬送のよう。

第3楽章 伝統的には、緩徐楽章のあとは快速かつ遊戯的な「スケルツォ」楽章となるところだが、のどかな舞曲、レントラふうに始まる。そしてそこで使われたメロディ(萌芽動機の応用)が、あとで快速スケルツォになる。伝統のあべこべを行く音楽。

第4楽章 萌芽動機がそっと上に下にうねって始まる。そして突如爆発すると、あとはシンコペーションも豊かに、ひたすらご機嫌に。静かな冒頭部が再帰するも、終盤は歓喜の幕切れへと突進する。

楽器編成: フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ1、ティンパニ、弦楽5部。

Playback プレイバック

9月と10月の公演を
振り返ります



PHOTO 1 10月18日の名曲コンサートでは、角田鋼亮さんと辻彩奈さんをお迎えして、J.S.バッハのヴァイオリン協奏曲2曲&ブラームスの交響曲第4番他をお届けしました。



PHOTO 2 10月31日のフレッシュ名曲コンサートでは、海老原光さんと八木瑛子さんと一緒にしました。バックステージでのツーショット。



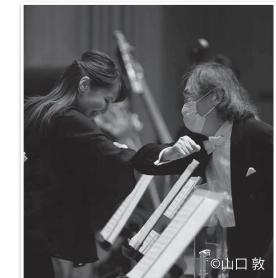
PHOTO 3 11月8日はコバケン・ワールド。首席ファゴット奏者の鈴木一志がソリストを務めました。



PHOTO 4 11月15日フレッシュ名曲コンサートのバックステージでの鈴木優人さんと原田莉奈さんツーショット。



PHOTO 5 11月8日コバケン・ワールドより、小林マエストロとの肘タッチを激写!





An Electronics Systems Coordinator

ダイナミックに進化するエレクトロニクスの世界。

そんな世界にあって、私たちは最新の技術動向を把握・分析するだけでなく、メーカー側にも積極的に働きかけ、常に社会が求める新しい付加価値のために、エレクトロニクスの「コーディネーション」を実践しています。

株式会社 リョーサン

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目3番5号 TEL: 03(3862)2591

Mitsui Fudosan
三井不動産 Story

いい街には、物語がある。



都市に豊かさと潤いを
 三井不動産グループ[®]

江戸っ子がうらやましがる
日本橋にしよう。



未来への想像は、紙で広がる。

FSC®森林認証紙

森林管理に関するFSCの原則と規準では、「森林のもたらすサービスや価値の維持・向上」、「価値のある森林生態系を守ること」などが求められており、生物多様性の保全が図られています。



最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂
Suginami Koukaidou

日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。



日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より



春休みオーケストラ探検より
楽器体験



公開リハーサル

楽団存続に向けて「あと一押し」 ご支援をお願いいたします

コロナ禍により“存続の危機”にある日本フィルに対し、多くの皆様より温かいお心とご支援を頂いておりますことに心より感謝し、御礼を申し上げます。

公演の再開により舞台とお客様、双方での心の交流ができる素晴らしいを感じしております。通常に戻るまで、感染症対策を徹底しながら一步ずつ前に進んでまいります。

当初4億円超と見られた赤字額は、皆様からのご寄付、国や民間からの助成金と自助努力(給与カットほか)等により、半分程度まで減らすことのできる見通しが出てまいりました。しかしながら2021年度の決算までに純資産300万円を確保できない場合、楽団は解散となる恐れもあり、未だ存続の危機を脱してはおりません。

日本フィルは「音楽を通した文化の発信・感動の共有」を使命に、芸術性と社会性を追求して参りました。今回の危機を何としても乗り越え、あらゆる世代、あらゆる地域、あらゆる人々に音楽を届ける社会的な活動に、さらに力を尽くしてまいります。楽団の存続のため、もう一押し、皆様のさらなるお力添えを頂けたら幸いでございます。

日本フィルハーモニー交響楽団

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額 を
メール donation@japanphil.or.jpまでお知らせください。

【お振込先口座】

三菱UFJ銀行 高円寺支店(支店コード:155)

普通預金 0242402

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。
右のQRコードからご寄付のサイトをご覗いただけます。

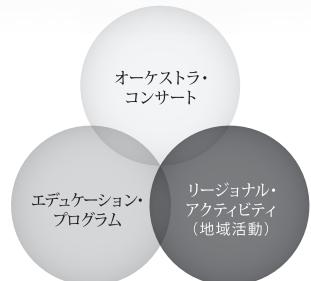


ご寄付をいただきました方には、後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有 日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。(敬称略)

特 別 会 員 株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂
株式会社アライ 代表取締役社長 荒江 健

パトロネージュ 木藤 正義 埼玉県／倉谷 宏樹 東京都／駒見 俊彦 東京都／武岡 哲郎 東京都
立山 裕子 熊本県／辻 雅夫 東京都／横川 直 東京都／吉村 匠則 東京都／匿名3名

| 存続の危機にある日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

| パトロネージュ [個人寄付会員]

プログラム誌へのご芳名掲載や様々な特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費:3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

| 日本フィル・サポートーズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待(1割引)など様々な特典があります。
年会費:1万円

| 特別会員 [法人寄付]

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

| 遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ:日本フィル事務所 TEL03-5378-6311(10-18時、土日祝日休)

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社アイレ 代表取締役社長 荒江 健
 アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 康夫
 赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静
 アサヒグループホールディングス株式会社 代表取締役社長兼CEO 小路 明善
 株式会社アトックス 代表取締役 矢口 敏和
 株式会社アドービジネスコンサルタント 代表取締役社長 池田 昭司
 株式会社アール&キャリア 代表取締役 飯嶋 康夫
 イーソリューションズ株式会社 代表取締役社長 佐々木経世
 株式会社泉商会 代表取締役社長 八方 淑夫
 株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一
 磐野不動産株式会社 代表取締役社長 磐野 計一
 稲畑産業株式会社 相談役 稲畑 勝雄
 株式会社インフォマート 代表取締役社長 長尾 収
 株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇
 内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行
 宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 高橋 俊充
 宇部興産株式会社 取締役会長 山本 謙
 株式会社AIT 代表取締役社長 大熊 克美
 株式会社エイブル&パートナーズ 代表取締役会長兼社長 佐藤 茂
 株式会社エヌエフホールディングス 代表取締役会長 高橋 常夫
 NGB株式会社 代表取締役社長 宮崎 潔
 エムエスティ保険サービス株式会社 代表取締役社長 村上 敦士
 株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一
 エレコム株式会社 取締役社長 葉田 順治
 大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一
 株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎
 株式会社オープンハウス 代表取締役社長 荒井 正昭

株式会社岡三証券グループ 取締役会長 加藤 哲夫
 小田急電鉄株式会社 取締役社長 星野 晃司
 公益財団法人オリックス宮内財團 代表理事 宮内 義彦
 株式会社オンワードホールディングス 代表取締役社長 保元 道宣
 花王株式会社 代表取締役 社長執行役員 澤田 道隆
 株式会社カクコム 代表取締役社長 畑 彰之介
 鹿島建設株式会社 代表取締役社長 押味 至一
 鹿島建物総合管理株式会社 代表取締役社長 山本 和雄
 鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉弘 英光
 かどや製油株式会社 代表取締役会長 小澤 二郎
 株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎
 株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂
 株式会社カレントセラー 代表取締役会長 佐々木裕志
 社会医療法人河北医療財團 理事長 河北 博文
 川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己
 北野建設株式会社 代表取締役社長 北野 貴裕
 キッコーマン株式会社 取締役名誉会長取締役会議長 茂木友三郎
 キヤノン株式会社 代表取締役会長 兼社長 CEO 御手洗富士夫
 キユーピー株式会社 代表取締役 社長執行役員 長南 収
 株式会社共立メディカル 代表取締役 渡會 剛久
 協和キリン株式会社 代表取締役社長 宮本 昌志
 株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂
 キリンホールディングス株式会社 代表取締役社長 磯崎 功典
 株式会社きんでん 代表取締役社長 上坂 隆勇
 株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次
 グリーン・サポート・システムズ株式会社 代表取締役 笛木 彰

グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和
 株式会社京王設備サービス 取締役社長 浅野 義行
 京王電鉄株式会社 代表取締役社長 紅村 康
 京浜急行電鉄株式会社 取締役社長 原田 一之
 株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛
 株式会社興建社 代表取締役社長 水島 隆明
 コーザイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和
 株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸
 株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫
 コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄
 株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎
 株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦
 佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一
 三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一
 山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大
 三京物産株式会社 代表取締役社長 森川 浩通
 サントリーホールディングス株式会社 代表取締役社長 新浪 剛史
 三洋貿易株式会社 取締役会長 増本 正明
 ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志
 株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三
 濱谷工業株式会社 取締役社長 濱谷 弘利
 株式会社じほう 代表取締役社長 武田正一郎
 清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸
 株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 真一
 松竹株式会社 代表取締役社長 迫本 淳一
 昭和電工ガスプロダクツ株式会社 代表取締役社長 平倉 一夫
 昭和電工株式会社 代表取締役社長 森川 宏平
 ショーボンドホールディングス株式会社 代表取締役社長 岸本 達也
 新菱冷熱工業株式会社 代表取締役社長 加賀美 猛

株式会社ジャックス 代表取締役社長COO 山崎 徹
 株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹
 株式会社杉江商店 代表取締役 杉江 寛
 杉山商事株式会社 取締役社長 杉山 健
 住友商事株式会社 代表取締役 社長執行役員CEO 兵頭 誠之
 住友バークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦
 株式会社西武ホールディングス 代表取締役社長 後藤 高志
 全国保証株式会社 代表取締役社長 石川 英治
 第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一
 株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子
 大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明
 大成ロテック株式会社 代表取締役社長 西田 義則
 大同生命保険株式会社 代表取締役社長 工藤 稔
 大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英
 大日本塗料株式会社 代表取締役社長 里 隆幸
 大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久
 高砂熱学工業株式会社 代表取締役会長 兼社長 执行役員 大内 厚
 田中陸運株式会社 代表取締役 田中 大策
 千歳コーポレーション株式会社 取締役社長 森岡 寛司
 千代田化工建設株式会社 代表取締役社長 山東 理二
 株式会社千代田テクノル 代表取締役社長 細田 敏和
 塚本總業株式会社 代表取締役社長 塚本 素清
 公認会計士 津田久子事務所 津田 久子
 ディアンドデパートメント株式会社 代表取締役社長 松添みつこ
 株式会社ティーガイア 代表取締役社長 金治 伸隆
 学校法人帝京大学 理事長 冲永 佳史
 THK株式会社 代表取締役社長 寺町 彰博
 T I S株式会社 代表取締役会長 兼社長 桑野 徹

株式会社テレビ朝日 代表取締役会長・CEO 早河 洋
株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 五十嵐 博
東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 秋山 優樹
株式会社東急コミュニケーションズ 取締役社長 離賀 克英
東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長 広瀬 伸一
東急株式会社 代表取締役社長 高橋 和夫
株式会社東京交通会館 代表取締役社長 八木橋孝男
東京都杉並区 区長 田中 良
東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記
株式会社東北新社 代表取締役社長 二宮 清隆
東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 芝 一治
戸田建設株式会社 代表取締役社長 今井 雅則
トヨタ自動車株式会社 取締役社長 豊田 章男
株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口 恵司
株式会社永谷園ホールディングス
代表取締役会長 永谷栄一郎
名古屋ビルサービス株式会社
代表取締役社長 飯嶋 一晃
日新製鋼株式会社 代表取締役社長 柳川 欽也
日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 今泉 泰彦
株式会社ニフコ 代表取締役社長 山本 利行
日本精工株式会社 取締役代表執行役社長 内山 俊弘
日本製鉄株式会社 代表取締役社長 橋本 英二
日本電子株式会社 代表取締役会長 兼 CEO 栗原権右衛門
日本パーカライジング株式会社
株式会社日本マイクロニクス
代表取締役社長 長谷川正義
株式会社ネイチャーズウェイ
代表取締役社長 萩原 吉晃
根本特殊化学株式会社 代表取締役会長 根本 郁芳
野村ホールディングス株式会社
代表執行役社長 グループCEO 永井 浩二

バイオニア株式会社
代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗
ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長 浦上 博史
株式会社博報堂 代表取締役社長 水島 正幸
ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡 俊夫
パンパシフィック・カッパー株式会社
代表取締役社長 三浦 章
阪和興業株式会社 代表取締役社長 古川 弘成
東日本住宅株式会社 代表取締役 桃野 直樹
非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸
ひびき・ペース・アドバイザーズ
代表取締役社長 清水 雄也
富国生命保険相互会社 代表取締役社長 米山 好映
富士急行株式会社 代表取締役社長 堀内光一郎
富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田 孝一
一般財團法人 藤本育英財団 理事長 藤本由紀子
双葉電子工業株式会社 代表取締役社長 有馬 資明
古内亀治郎商店株式会社 最高経営責任者 古内亀治郎
古河産業株式会社 代表取締役社長 横田 敦彦
合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
ホッカンホールディングス株式会社
代表取締役社長 池田 孝資
株式会社ボニー・キャニオン
代表取締役社長 吉村 隆
本田技研工業株式会社 代表取締役社長 八郷 隆弘
マネックスグループ株式会社
代表執行役 松本 大
株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩
株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村 正博
丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎
三井情報株式会社 代表取締役社長 小日山 功

株式会社三井住友銀行 頭取CEO 高島 誠
三井製糖株式会社 代表取締役社長 森本 卓
三井石油開発株式会社
三井倉庫ホールディングス株式会社
代表取締役社長 古賀 博文
三井物産株式会社
三井物産スチール株式会社 代表取締役社長 宇都宮 悟
三井不動産株式会社 代表取締役社長 茂田 正信
株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ
代表取締役会長 飯嶋 康夫
株式会社三越伊勢丹ホールディングス
特別顧問 石塚 邦雄
三菱オートリース株式会社
三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井 政志
三菱地所株式会社 執行役社長 吉田 淳一
三菱自動車工業株式会社
取締役代表執行役CEO 加藤 隆雄
三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤 清次
三菱倉庫株式会社 相談役 宮崎 豪
株式会社三菱UFJ銀行 頭取 三毛 兼承
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
取締役社長 荒木 三郎
三菱UFJ信託銀行株式会社 取締役社長 池谷 幹男
三菱UFJ国際投信株式会社 取締役社長 松田 通
三菱UFJニコス株式会社 代表取締役社長 石塚 啓
三菱UFJリース株式会社 取締役社長 柳井 隆博
武藏商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通
明治安田生命保険相互会社
取締役代表執行役社長 根岸 秋男
株式会社明和住販流通センター
代表取締役 塩見 紀昭
メッドサポートシステムズ株式会社
代表取締役社長 大徳 真一

株式会社メディアグラフィックス
代表取締役 小泉 京子
株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長 牧 寛之
森社会保険労務士事務所 所長 森 康之
株式会社ヤクルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也
山崎製パン株式会社
ヤマトホールディングス株式会社
代表取締役副社長 副社長執行役員 神田 晴夫
株式会社UACJ 代表取締役社長 石原 美幸
ユウキフーズシステム株式会社
取締役相談役 田中 晃
横河電機株式会社
米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介
株式会社リガク 代表取締役社長 志村 晶
株式会社リョーサン
代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦
株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広
株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也
株式会社LABCO 代表取締役 高津 昌広
株式会社LEOC 代表取締役会長兼社長 小野寺裕司
ローム株式会社
代表取締役社長 社長執行役員 松本 功
匿名5名

(2020年12月1日現在・50音順・敬称略)

パトロネージュご芳名

会田 雅美	東京都	大倉 祐子	東京都	木藤 正義	埼玉県	宗 神子	大分県	永野 明宏	千葉県	松本 信義	東京都
浅野 純次	埼玉県	大島 剛	埼玉県	草刈 隆郎	東京都	染野 郁郎	東京都	中村 公一	東京都	三木 恵美子	神奈川県
朝吹 英和	東京都	大竹 広明	神奈川県	久野 哲男	千葉県	染野 宗子	東京都	中村 稔良	東京都	三木 繁光	東京都
阿部 俊彰	神奈川県	太田 五郎	神奈川県	熊谷 朝子	東京都	高井 延幸	神奈川県	中本 逸郎	東京都	茂之	東京都
荒井 升	東京都	太田 達男	千葉県	倉谷 宏樹	埼玉県	高木 宏忠	東京都	那須 雄治	東京都	純子	埼玉県
荒木 秀隆	東京都	大塚 宣夫	東京都	栗原 真知子	埼玉県	高須 幸雄	東京都	棗 年紀・綾	東京都	眞澄	千葉県
荒時康一郎	東京都	大藤 裕康	埼玉県	黒田 榮治	東京都	高田 信子	東京都	西澤 豊	東京都	泰	東京都
有江 純子	神奈川県	大森 京太	東京都	黒田 真一	東京都	高橋 信喜	東京都	西村 敬子	京都府	宏司	神奈川県
有手 千麻	埼玉県	岡本 晋	東京都	畔柳 信雄	東京都	武岡 哲郎	東京都	西村 醇子	神奈川県	一郎	山梨県
飯田 桂子	東京都	岡田 雅史	神奈川県	好土崎 稔子	東京都	竹下 道夫	東京都	日本フィルハーモニー協会所沢支部	埼玉県	俊紀	東京都
飯田 恵司	東京都	奥林 群司	東京都	児玉 敏宏	東京都	竹中 富知男	東京都			元行	神奈川県
飯田 売	東京都	奥山 敦子	東京都	児玉 玲子	東京都	立山 裕子	熊本県			淑	東京都
家近 茂	東京都	小山内 清孝	東京都	小林 こずえ	東京都	田中 稔一郎	東京都	沼口 元彦	千葉県	剛	神奈川県
五十嵐重雄	東京都	尾澤 弘久	神奈川県	小林 裕美	東京都	田中 宏征	兵庫県	根本 一彦	千葉県	典彦	東京都
池浦 譲慧	東京都	小野寺けい子	岩手県	駒見 俊彦	東京都	田仲 博幸	東京都	箱崎 宏行	埼玉県	達之	長崎県
池野 隆光	東京都	小野寺健一	岩手県	五味 康昌	東京都	田中 將介	東京都	橋倉 正純	東京都	弘	東京都
池谷 光司	東京都	小幡 尚孝	東京都	酒井 重人	東京都	田辺三基男	東京都	蓮原 俊	千葉県	章	長野県
伊佐山建志	東京都	小原 道生	東京都	酒井 和夫	神奈川県	谷 聖美	神奈川県	針谷 博史	東京都	芳広	北海道
石井 荣	東京都	折田 正樹	東京都	酒井 伸	長野県	田村 一	山梨県	平井 邦子	東京都	宏己	東京都
石澤 卓志	千葉県	風間 沙織	神奈川県	佐藤 武男	東京都	田村 浩章	東京都	塙本 和久	東京都	隆	東京都
石塚 邦雄	東京都	賀澤 裕三	福島県	佐藤 寛之	東京都	田村 美幸	東京都	塙本 美幸	東京都	美絵	東京都
石橋 雄三	神奈川県	鹿島 英裕	東京都	佐藤 正昭	東京都	辻 雅夫	東京都	塙本 正哉	東京都	高稔	東京都
伊藤 貴博	東京都	片貝 英重	東京都	澤田 初恵	東京都	辻 厚伸	東京都	津田 恒治	東京都	直次	東京都
伊藤 昌司	東京都	片柳 彰	東京都	島田 精一	東京都	積田 義久	東京都	積田 勝貞	大分県	直	東京都
稻葉 好正	東京都	片山 壱康	静岡県	島田 敏生	東京都	d日本フィルの会		平井 茂美	神奈川県	美保	東京都
犬塚 静衛	東京都	加藤 夫	東京都	島田 晴雄	東京都	寺澤 佳代	東京都	平林 恒夫	東京都	隆一	東京都
井上 俊信	埼玉県	加藤ひろみ	東京都	清水 幸雄	千葉県	東京フロイデ合唱団	東京都	平松 仁	東京都	吉川	東京都
井上 直人	東京都	加藤ひろみ	東京都	下河辺 美知子	東京都	藤井 裕一	東京都	平松 広瀬	東京都	吉川	東京都
井上 浩良	東京都	加藤ひろみ	東京都	下條 英敏	東京都	東京都		深沢 昭夫	東京都	吉谷惠美子	神奈川県
岩瀬 順子	神奈川県	加藤ひろみ	東京都	下田 英一	東京都	藤井 薫	東京都	藤井 茂夫	東京都	匡則	東京都
岩田 達明	静岡県	金子 修	埼玉県	新庄 茂方	大阪府	東京都		藤井 薫	東京都	渡辺 敦郎	東京都
上野悦子	東京都	金子 肇	千葉県	晋友会合唱団	東京都	藤本由紀子	東京都	藤原 真也	東京都	和子	東京都
宇賀神裕子	神奈川県	上條 貞夫	東京都	菅 千太郎	東京都	藤原 真也	東京都	古瀬 明弘	東京都	渡邊規久雄	東京都
白井 潤	東京都	上條 淑子	東京都	杉山 秀子	東京都	東京都		星 桂太朗	東京都	直	東京都
内村 恒彦	神奈川県	川瀬 範子	東京都	杉山 浩明	東京都	藤本 奈穂	東京都	本田 博	熊本県	康匡	東京都
江頭 啓輔	東京都	川畑 雅義	東京都	鈴木 康夫	東京都	中島 奈穂	東京都	前田 耿史	神奈川県	M.K.	東京都
江口 和廣	東京都	河田 義宏	東京都	鈴木 祐二	東京都	中島 美知子	東京都	前田圭一郎	千葉県	匿名60名	
江口 麗子	東京都	菊池 和美	東京都	住野 公一	東京都	長瀬 雅則	東京都	牧野 澄夫	東京都	(2020年11月25日現在)	
遠藤 滋	神奈川県	喜多丘久江	東京都	閔 兼英	東京都	仲田 喜義	東京都	松尾 澄	東京都	和子	
大石 直輝	山梨県	北村 裕	神奈川県	妹尾 絹子	東京都	中西 泉	東京都	松田 譲	東京都	惠子	

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック

<https://members.tvuch.com>



Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終ったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。
これまでテレビマンユニオンチャンネル(tvuch.com)では、クラシック音楽を気軽に楽しめるように、コンサート映像を10分前後に短く抜粋して無料でお届けしてきました。Member's TVU CHANNELでは、より本格的に、コンサート全体を有料で配信します。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

日本フィルはMember's TVU CHANNELで有料ライブ配信及びアーカイブ配信を行っております。
ご登録・ご購入の上、お楽しみください。

9月17日	特別演奏会	アーカイブ配信中 NEW
9月20日	サンデーコンサート	アーカイブ配信中
10月9日	東京定期演奏会	アーカイブ配信中
10月18日	名曲コンサート	アーカイブ配信中
11月8日	コバケン・ワールド	アーカイブ配信中
11月13日	さいたま定期演奏会	アーカイブ配信中
11月20日	東京定期演奏会	アーカイブ配信中
11月29日	名曲コンサート	アーカイブ配信中
12月11日	東京定期演奏会	ライブ配信&アーカイブ配信

NEXT CONCERTS

» 次回東京定期演奏会

第 **727** 回

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

サントリーホール

2021年1月15日(金)19:00 16日(土)14:00

東京定期演奏会

指揮: 小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]

チーロ: **水野 優也**



チャイコフスキー:ロココ風の主題による変奏曲
マーラー:交響曲第1番 二長調《巨人》

©山本倫子

1回券料金 **S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P 完売 Ys (25歳以下) ¥1,500**

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

◆ 2021年4月東京定期演奏会プログラム変更のお知らせ

2021年4月第729回東京定期演奏会は、感染防止の観点から当初発表の内容から演目を変更させていただきます。
プログラムは以下の通りとなります。

2021年4月23日(金)、24日(土)サントリーホール

指揮:アレクサンドル・ラザレフ[桂冠指揮者兼芸術顧問]

グラズノフ:交響曲第7番「田園」 ストラヴィンスキー:バレエ音楽《ペトルーシュカ》(1947年版)

変更前の曲目をお待ちいただいた皆様にはご迷惑をおかけし申し訳ございません。何卒ご理解いただき、新たなプログラムをお楽しみいただけますようお願い申し上げます。

今後の公演につきましても、このようなプログラム変更等の可能性がございます。随時ホームページ上で発表してまいりますので、予めご了承ください。

◆ 発売中の公演

第363回横浜定期演奏会

横浜みなとみらいホール

12月19日(土)17:00開演

第九特別演奏会2020

サントリーホール

12月20日(日)、12月22日(火)

横浜みなとみらいホール

12月23日(水)

東京芸術劇場

12月26日(土)、12月27日(日)

第364回横浜定期演奏会

神奈川県民ホール

1月9日(土)17:00開演

サンデーコンサートスペシャル

東京芸術劇場

1月11日(月・祝)14:00開演

第727回東京定期演奏会

サントリーホール

1月15日(金)19:00開演

1月16日(土)14:00開演

❖ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会の土曜日は、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今回は船木篤也氏の登場です。

土曜日13:10~

定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなつた時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

11月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。

(50音順・敬称略)匿名16名

ご寄付の方法

ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにて芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・
サービスセンター

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1

TEL:03-5378-5911(平日10時~17時) FAX:03-5378-6161(24時間) E-mail:order-ticket@japanphil.or.jp

創立指揮者 渡邊 晓雄
桂冠名誉指揮者 小林 研一郎
名誉指揮者 ルカーチ・エルヴィン
名誉指揮者 ジェームズ・ロッホラン
客員首席指揮者 ネーメ・ヤルヴィ

首席指揮者 ピエタリ・インキン
桂冠指揮者 兼芸術顧問 アレクサンドル・ラザレフ
正指揮者 山田 和樹

理事長(代表理事):平井 俊邦
副理事長(代表理事):五味 康昌
常務理事(代表理事):後藤 朋俊
常務理事(代表理事):中根 幹太
理事:石井啓一郎/遠藤 滋
島田 敏生/田村 浩章
徳田 俊一/戸所 邦弘
福本ともみ

評議員会会長:加藤 丈夫

評議員:青井 浩/荒時康一郎

石塚 邦雄/石村 等

内川 清雄/海堀 周造

梶浦 韶一/河北 博文

喜多 崇介/木村 恵司

久保田 隆/小林研一郎

佐々木経世/島田 精一

高橋 和夫/津田 義久

野間 郡伸/堀越 作治

山口 多賀幸

監事:上條 貞夫

名譽顧問:熊谷 直彦

名譽顧問:島田 晴雄

名譽顧問:田邊 稔

アドバイザリー・ボード:大島 刚/小野 敏夫

小網 忠明/後藤 茂

武田 隆男/田邊 稔

松本 冠也/溝口 文雄

コミュニケーション・ディレクター:マイケル・スペンサー

マネジメント・スタッフ:磯部 一史/井原 由紀

江原 陽子/及川ひろか

小川紗智子/賀澤 美和

柏熊由紀子/川口 和宏

佐々木文雄/佐藤 孝雄

澤田 智夫/杉山 綾子

高橋 勇人/田中 正彦

梶谷 祐子/中村沙綾里

長谷川珠子/馬場 桃子

兵 優子/藤田 千明

別府 一樹/益満 行裕

山岸 淳子/吉岡 浩子

団友:

青柳 哲夫/青山 均/赤堀 泰江

浅井 俊雄/淺見 浩司/新井 豊治

石井啓一郎/江藤 瑞子/遠藤 功

大石 修/大川内 弘/大味 修

筧 美知子/金本 順子/蒲谷 修

菊田 秋一/吉川 利幸/小林 修

小山 清/斎藤 千種/佐藤 珍子

高木 裕子/高木 雄司/高木 洋

高倉 理実/田沢 烈/立川 和男

鳥井 康三郎/堂坂 俊子/富樫 尚代

豊田 尚生/永田 健一/中川 二朗

中務 幸彦/奈切 敏郎/紀代子

平賀 法子/松本 克巳/松本 伸二

三谷 昭平/三本 克郎/宮武 良平

三好 明子/森 茂/山下 進三

山科 淑子/山本 辰夫/渡辺 哲雄

響き渡る確かなクオリティをこの手に



ひとつ上の喜びと ゆるぎない安心を

MUFGカード・プラチナ・アメリカン・エキスプレス®・カード



最上のプラチナサービスをご用意。

プラチナ・
コンシェルジュサービス

海外空港ラウンジサービス
プライオリティ・パス

手荷物
空港宅配サービス

プラチナ・
グルメセレクション

各サービスの詳細は、三菱UFJニコスWEBサイトまたは入会専用ダイヤルへお問合せください。

ご入会に関するお問い合わせ: MUFGカード・プラチナ・アメリカン・エキスプレス・カード入会専用ダイヤル

0120-665811 受付時間 9:00~17:00 (無休・年末年始は休み)

※MUFGカード・プラチナ・アメリカン・エキスプレス®・カードは、アメリカン・エキスプレスのライセンスに基づき、三菱UFJニコス株式会社が発行・運営しております。
「アメリカン・エキスプレス」はアメリカン・エキスプレスの登録商標です。



※2次元コードは機種によりご利用
いただけない場合がございます。

三菱UFJニコス

<http://www.cr.mufg.jp>

Quality for You
確かなクオリティを、明日へ、世界へ。

MUFG